

新治	五九,六〇〇	六六,六〇〇	一五,〇〇〇	七二,九〇〇	七五,三〇〇	一四〇,三〇〇	五〇,五〇〇	五〇,四〇〇
筑波	五三,六〇〇	五三,九三三	一〇,三〇〇	四三,一三三	四四,四三三	八七,五三三	一四,七三三	五〇,四〇〇
眞壁	八二,六二二	八一,九三六	一〇,六八六	七二,〇〇〇	七二,〇〇〇	一三三,〇〇〇	三三,五三三	五〇,四〇〇
結城	六九,七六六	六九,七六六	三三,七六六	三六,〇〇〇	三六,〇〇〇	一〇三,〇〇〇	一八,四〇〇	六〇,〇〇〇
猿島	五八,八〇〇	五八,八〇〇	一〇,一〇〇	四八,七〇〇	四八,七〇〇	五八,八〇〇	一九,八〇〇	六〇,〇〇〇
北相馬	三三,〇〇〇	三三,五六八	三,五六八	三〇,〇〇〇	三〇,〇〇〇	三三,五六八	九,二六八	五〇,九〇〇
合計	六九,六六六	六九,一六六	一,八〇〇,〇〇〇	七九,九〇〇	七九,九〇〇	一,五三二,八〇〇	三六,一六六	五〇,五〇〇

多賀郡南部統計事務研究会

役員更迭 (十二月六日 於同研究会臨時總會)

【新】 【舊】

- | | | | |
|-----|--------|-------|--------|
| 顧問 | 河原子町助役 | 鈴木 徹 | |
| 會長 | 坂上村助役 | 丸山 寅松 | 元河原子町長 |
| 副會長 | 黒前村助役 | 弓野 民彌 | 坂上村助役 |
| 幹事 | 坂上村書記 | 田村 實 | 河原子町助役 |
| | | | 鈴木 徹 |

祝 發 刊

長會究研務事計統郡方行
郎 三 貫 小

縣 產 一 億 七 千 萬 圓

生産一戸當六百二十六圓

昭和八年中に於ける本縣の各種生産物總額は一億七千五百五十萬千六百二十三圓にして前年に比すれば二千五百十二萬五千六百五十七圓(一割六分七厘)の増加を示した。之を種類別に觀れば農産物九千四百五十九萬七千三百六十一圓で、之に次ぐは工産物五千五十三萬二千三百四十八圓、鑛産物千四百十三萬九千三百五十七圓、水産物六百二十八萬千五百五十二圓、林産物五百五十八萬九千五百八十四圓、畜産物四百三十六萬千四百二十一圓にして尙之を前年に比すれば農産物に於て千三百七十七萬八百八十三圓(一割七分〇厘)工産物に於て七百二萬八千四十七圓(一割六分二厘)鑛産物に於て二百六十一萬五千六百八十七圓(一割二分七厘)水産物に於て百萬五千四百六十四圓(一割九分一厘)林産物に於て四十九萬二千四百十六圓(〇割九分七厘)畜産物に於て二十一萬三千五百三十圓

(〇割五分一厘)の孰も増加を示した。
なほこの生産額を郡市別に比較すると多賀郡の三千四百四十二萬八千四十二圓を最高とし新治郡の千五百二十二萬三千八百六十八圓、猿島郡の千三百九十一萬千七百十二圓、水戸市の千三百四十七萬四千八百十九圓、眞壁郡の千二百四十五萬二千四百三十四圓之に亞ぎ以下は那珂、稻敷、久慈、結城、東茨城、鹿島、筑波、西茨城、行方、北相馬の順位となる。
而して現任一戸當生産額は六百二十六圓にして之を一人當とするときは百十三圓となる。

× × × ×

郡市別に觀た各種生産額

郡市別	農産物	畜産物	林産物	鐵産物	水産物	工産物	合計	前年ニ比シテ増減
水戸	七、八三三、四〇〇	三、五七〇、〇三三	一	一	一、五二六、一〇〇	三、八四四、九六九	一三、四七四、八一九	二、五、九六〇
東茨城	四、〇〇二、七一九	一、四三三、三三三	一	一	一、〇〇五、一〇〇	九七九、五六一	一〇、〇二一、七九四	五、〇、〇〇〇
西茨城	八、九四三、五一	二、六二七、七七一	五、七、八七〇	一	一、六五三、三三三	一、〇〇五、一〇〇	六、九四三、三三三	一、九四三、三三三
那珂	七、四四三、三三三	三、七二〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	三、三三三、三三三	七、〇〇〇、〇〇〇	一、七五九、六六六	二、二〇三、三三三	二、二〇三、三三三
久慈	三、一三三、三三三	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	六、五五五、五五五	八、五五五、五五五
多賀	五、四四三、三三三	二、九二五、五五五	三、六〇〇、〇〇〇	一、七七一、七七一	二、三三三、三三三	八、八八八、八八八	五、五五五、五五五	九、九九九、九九九
鹿島	四、三三三、三三三	一、二二二、二二二	二、二二二、二二二	一、一一一、一一一	三、三三三、三三三	五、五五五、五五五	八、八八八、八八八	一、二二二、二二二
行方	九、八八八、八八八	三、三三三、三三三	二、二二二、二二二	一、一一一、一一一	四、四四四、四四四	六、六六六、六六六	一、二二二、二二二	一、二二二、二二二
新治	七、〇〇〇、〇〇〇	二、二二二、二二二	一、一一一、一一一	一、一一一、一一一	三、三三三、三三三	五、五五五、五五五	八、八八八、八八八	一、二二二、二二二
筑波	七、〇〇〇、〇〇〇	二、二二二、二二二	一、一一一、一一一	一、一一一、一一一	三、三三三、三三三	五、五五五、五五五	八、八八八、八八八	一、二二二、二二二
眞壁	七、〇〇〇、〇〇〇	二、二二二、二二二	一、一一一、一一一	一、一一一、一一一	三、三三三、三三三	五、五五五、五五五	八、八八八、八八八	一、二二二、二二二
結城	七、〇〇〇、〇〇〇	二、二二二、二二二	一、一一一、一一一	一、一一一、一一一	三、三三三、三三三	五、五五五、五五五	八、八八八、八八八	一、二二二、二二二
猿島	七、〇〇〇、〇〇〇	二、二二二、二二二	一、一一一、一一一	一、一一一、一一一	三、三三三、三三三	五、五五五、五五五	八、八八八、八八八	一、二二二、二二二
北相馬	七、〇〇〇、〇〇〇	二、二二二、二二二	一、一一一、一一一	一、一一一、一一一	三、三三三、三三三	五、五五五、五五五	八、八八八、八八八	一、二二二、二二二
總計	六、五七〇、〇三三	四、三三三、三三三	五、五五五、五五五	一、二二二、二二二	六、六六六、六六六	一、二二二、二二二	二、二二二、二二二	二、二二二、二二二

逐年發達する本縣の園藝

百合の香りは多賀が第一

昭和九年に於ける園藝農作物蔬菜及花卉の二(インゲンマメ、キウリ、シロウリ、カボチャ、スイカ、マクワウリ、ナス、トマト、ハナユリ)は作付段別合計五千四百四十八町九段にして之が生産價額は百九十五萬七千五百六十一圓で、産額を種類別にすると左の通りである。

スイカ	五八二、六五八圓 (六、四九一、九三四貫)
ナス	四三四、五〇五圓 (四、八一四、八六九貫)
カボチャ	二九九、八一四圓 (二、六八三、四九九貫)
キウリ	二八〇、六八〇圓 (二、九五三、六七五貫)
トマト	一四九、〇八三圓 (一、三九七、〇四七貫)
シロウリ	八一、七〇一圓 (六二二、八三九貫)
マクワウリ	六二、九六三圓 (四五一、二九九貫)
インゲンマメ	五六、一四六圓 (三、五八八石)
ハナユリ	一〇、〇一一圓 (六〇七、三〇〇個)

而して之を前年に比すれば作付反別に於て四百四十四町二反(零割八分九厘)を、價額に於て十六萬四千四百五十一圓(零

割九分二厘)を増加した。之を種類別に觀れば作付反別に於てインゲンマメ、カボチャ、スイカ、ナス、トマトは増加し就中スイカ、トマトは著しく増加した。價額に於ては各種類とも増加を示した。参考の爲最近五ヶ年間に於ける作付反別及生産價額を左に掲げる。

年	作付反別	生産價額
昭和五年	四、一二四・一	一、六六六、三三七圓
昭和六年	四、四九四・六	一、四七二、四三〇
昭和七年	四、七六一・二	一、六〇四、四二三
昭和八年	五、〇〇四・七	一、七九三、一一〇
昭和九年	五、四四八・九	一、九五七、五六一

尙ほ九年の蔬菜及び花卉の收穫高を郡市別に表示すれば左の如くなる。